

令和6年度遠野市水道事業会計予算要領

1 業務予定量は、次のとおりです。

区 分	水道事業	受託小規模給水事業
(1) 給水戸数	9,510戸	36戸
(2) 年間総給水量	2,000,000m ³	7,000m ³
(3) 一日平均給水量	5,479m ³	19m ³
(4) 主な建設改良事業	営業設備事業 100,790千円 配水設備改良事業 25,000千円	/

2 収益的収入及び支出は、収入予定額合計 777,979千円に対し、支出予定額合計 820,297千円で、差し引き42,318千円の赤字を見込んでいます。

○収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		予定額	構成比 (%)	備 考
収 益 的 収 入	第1款 水道事業収益	768,902	98.8	給水収益 560,679 その他営業収益 5,671 他会計負担金 6,575 他会計補助金 70,989 引当金戻入益 4,041 長期前受金戻入 102,358 自家発電売電料 10,800 その他 7,789
	第2款 受託小規模給水事業収益	9,077	1.2	受託管理収益 9,077
	合 計	777,979	100.0	
収 益 的 支 出	第1款 水道事業費用	801,325	97.7	原水及び浄水費 132,685 配水及び給水費 111,979 総係費 83,543 減価償却費 388,723 資産減耗費 30,156 支払利息 27,297 自家発電管理費 12,500 消費税及び地方消費税 14,000 その他 442
	第2款 受託小規模給水事業費用	17,972	2.2	受託管理費 17,972
	第3款 予 備 費	1,000	0.1	
	合 計	820,297	100.0	

(構成比は、小数点第2位を四捨五入)

- 3 資本的収入及び支出は、収入予定額合計59,354千円に対し、支出予定額合計 335,734千円を見込んでおり、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 276,380千円は、当年度分損益勘定留保資金 264,108千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額12,272千円で補てんしようとするものです。

○資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		予定額	構成比 (%)	備 考
資本的収入	第1款 水道事業資本的収入	59,354	100.0	工事負担金 5,800
				他会計出資金 53,552
				その他 2
資本的支出	第1款 水道事業資本的支出	335,734	100.0	営業設備費 100,790
				配水設備改良費 25,000
				事務費 15,000
				企業債償還金 194,944

(構成比は、小数点第2位を四捨五入)

- 4 一時借入金の限度額は、100,000千円と定めます。
- 5 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、営業費用と営業外費用の相互間と定めます。
- 6 議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、職員給与費52,236千円、交際費10千円と定めます。
- 7 高料金対策等に要する経費として一般会計から受ける補助金は、70,990千円と定めます。
- 8 たな卸資産の購入限度額は、20,000千円と定めます。